



消防団の組織概要

令和2年4月1日現在

都道府県名	兵庫県	所在地	〒667-8651		
市町村名	養父市		兵庫県養父市八鹿町八鹿1675番地		
消防団事務所管	養父市役所危機管理室防災安全課	電話番号(直通)	079-662-2899	FAX	079-662-7491
消防団名	養父市消防団	メールアドレス	bousai@city.yabu.lg.jp		

組織	分団数	47	分団	ホームページURL	http://www.city.yabu.hyogo.jp
	うち機能別分団数	0	分団	SNSアカウント	http://facebook.com/yabucityhall
	方面隊数	4	隊		
	部数	139	部		
	班数	318	班		
団員数	条例定数	1,360	人	【組織概要図】 	
	実員数	1,200	人		
	男性団員数	1,184	人		
	女性団員数	16	人		
	基本団員数	1,177	人		
	大規模災害団員数	0	人		
	その他の機能別団員数	23	人		
職業構成別団員数	国家公務員	1	人		
	地方公務員	163	人		
	都道府県職員	34	人		
	市区町村等職員	129	人		
	特殊法人等公務員に準ずる職員	45	人		
	農協職員	18	人		
	日本郵政グループ	22	人		
その他	969	人			
消防団活動事例・PR等	養父市消防団では、「地域防災力・予防消防の強化」「消防団組織力の維持向上」を重点目標に掲げ、住民の安全・安心を守るため、定例夜警や春・秋の火災防御訓練、消防大会や年末警戒等により、予防消防や組織力向上に取り組んでいます。 また、年に1回開催する密集地火災防御訓練では、消防本部や警察署、自衛隊、自主防災隊等の関係機関や地元住民と連携し、住宅街での大規模火災を想定し、長距離送水・一斉放水・避難誘導等の訓練を行っています。 令和2年度は幹部団員による講習会を開催し、各個訓練・部隊訓練・礼式訓練等を行い、消防団員としての技術向上や組織力向上に努めています。 また、女性消防団員においては、高齢者世帯や子ども園等に訪問し、防火思想の啓発活動を行っています。				
	報酬	報酬額(階級:団員)	年額	13,000	円
	(参考)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円	
手当	火災出動	-	円		
	(参考)交付税単価	7,000	円/回		

- ※1:「消防団の組織概要等の調査」による
- ※2:火災出動に関し、出動1回あたりの手当の額を定めている場合はその額を記載している。
 もっとも、手当の額は、出動区分(火災、風水害、警戒、訓練等)や支給単位(出動1回あたり、〇時間あたりなど)が市町村等によって異なることから、年額で〇円や一定時間以上で〇円等の定め方をしている場合は「☆」、火災出動に関する手当の額について定めがない場合は「-」と記載。
- ※3:詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。